

平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年2月5日

上場会社名 株式会社 愛知銀行
 コード番号 8527 URL <http://www.aichibank.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 幅 健三
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総合企画部長 (氏名) 早川 潤
 四半期報告書提出予定日 平成22年2月9日 特定取引勘定設置の有無 無
 配当支払開始予定日 —

上場取引所 東 名

TEL 052-251-3211

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	43,740	△6.9	4,374	52.3	2,419	175.2
21年3月期第3四半期	47,005	—	2,872	—	879	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	222.33	—
21年3月期第3四半期	80.80	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	2,600,684	162,637	6.1	14,682.69
21年3月期	2,562,288	144,536	5.5	13,021.28

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 159,745百万円 21年3月期 141,707百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	35.00	—	35.00	70.00
22年3月期	—	35.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	35.00	70.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	56,100	△8.4	6,200	66.8	3,200	49.8	294.04

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第3四半期	10,943,240株	21年3月期	10,943,240株
② 期末自己株式数	22年3月期第3四半期	63,383株	21年3月期	60,461株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第3四半期	10,881,246株	21年3月期第3四半期	10,887,741株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の当行グループの経営成績は、以下のとおりとなりました。

経常収益は、有価証券利息配当金と貸出金利息の減少を主因とした資金運用収益の減少により、前年同期比32億65百万円減収の437億40百万円となりました。一方、経常費用は、預金利息と有価証券関連損失の減少等により、前年同期比47億67百万円減少し393億65百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比15億2百万円増益の43億74百万円、四半期純利益は前年同期比15億39百万円増益の24億19百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期の財政状態につきまして、総資産は、前連結会計年度末比383億円増加し2兆6,006億円となりました。また、純資産は、前連結会計年度末比181億円増加し1,626億円となりました。

主要勘定のうち、貸出金につきましては、県内の中小企業向け貸出及び住宅ローンを積極的に推進した結果、前連結会計年度末比328億円増加し1兆5,772億円となりました。預金につきましては、個人預金の積極的な取り入れ等により、前連結会計年度末比734億円増加し2兆3,753億円となりました。また、有価証券につきましては、前連結会計年度末比307億円増加し8,366億円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年3月期通期の業績予想につきましては、平成21年11月13日に公表いたしました予想数値から変更ありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

・簡便な会計処理

1. 定率法を採用している有形固定資産については、年度に係る減価償却費の額を期間按分する方法により算定しております。
2. 貸倒引当金は、中間連結会計期間末の予想損失率を適用して計上しております。
3. 法人税等につきましては、年度決算と同様の方法により計算しておりますが、納付税額の算出に係る加減算項目及び税額控除項目は、重要性の高い項目に限定して適用しております。
4. 繰延税金資産の回収可能性の判断につきましては、一時差異の発生状況について中間連結会計期間末から大幅な変動がないと認められるため、当該中間連結会計期間末の検討において使用した将来の業績予測及びタックス・プランニングの結果を適用しております。
5. 連結会社相互間の債権債務につきましては、合理的な範囲内で、当該債権の額と債務の額の差異の調整を行わずに相殺消去しております。

連結会社相互間の取引につきましては、取引金額の差異を合理的な方法により相殺消去しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
現金預け金	68,815	61,199
コールローン及び買入手形	33,687	53,552
商品有価証券	714	521
有価証券	836,611	805,898
投資損失引当金	△44	△27
貸出金	1,577,272	1,544,418
外国為替	1,459	2,241
その他資産	35,588	36,180
有形固定資産	33,384	33,744
無形固定資産	331	191
繰延税金資産	900	5,995
支払承諾見返	25,727	28,662
貸倒引当金	△13,763	△10,291
資産の部合計	2,600,684	2,562,288
負債の部		
預金	2,375,363	2,301,914
譲渡性預金	—	1,270
債券貸借取引受入担保金	—	46,907
借入金	7,625	9,935
外国為替	334	308
その他負債	12,040	16,289
賞与引当金	—	695
役員賞与引当金	—	27
退職給付引当金	3,113	3,127
役員退職慰労引当金	571	505
睡眠預金払戻損失引当金	205	226
偶発損失引当金	1,541	1,146
繰延税金負債	4,900	—
再評価に係る繰延税金負債	6,624	6,733
支払承諾	25,727	28,662
負債の部合計	2,438,046	2,417,751
純資産の部		
資本金	18,000	18,000
資本剰余金	13,885	13,886
利益剰余金	101,959	100,283
自己株式	△588	△566
株主資本合計	133,255	131,602
その他有価証券評価差額金	19,037	2,731
土地再評価差額金	7,452	7,374
評価・換算差額等合計	26,489	10,105
少数株主持分	2,892	2,828
純資産の部合計	162,637	144,536
負債及び純資産の部合計	2,600,684	2,562,288

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
経常収益	47,005	43,740
資金運用収益	31,924	29,781
(うち貸出金利息)	20,987	20,353
(うち有価証券利息配当金)	10,620	9,269
役務取引等収益	10,210	9,546
その他業務収益	1,339	1,998
その他経常収益	3,531	2,413
経常費用	44,133	39,365
資金調達費用	5,023	3,606
(うち預金利息)	4,857	3,497
役務取引等費用	6,247	6,092
その他業務費用	4,335	953
営業経費	21,470	21,656
その他経常費用	7,055	7,056
経常利益	2,872	4,374
特別利益	138	3
償却債権取立益	5	3
リース債権売却益	130	—
その他の特別利益	2	—
特別損失	69	255
固定資産処分損	61	55
減損損失	7	199
税金等調整前四半期純利益	2,942	4,122
法人税、住民税及び事業税	3,357	2,679
法人税等調整額	△1,330	△1,041
法人税等合計	2,027	1,638
少数株主利益	35	64
四半期純利益	879	2,419

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

平成22年3月期第3四半期決算短信 説明資料

(1) 第3四半期の損益状況(単体)

科 目		平成21年3月期 第3四半期 累計期間	平成22年3月期 第3四半期 累計期間	増減
		金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)
業務粗利益	1	26,464	29,502	3,037
資金利益	2	26,879	26,174	△704
役務取引等利益	3	2,587	2,285	△302
その他業務利益	4	△3,002	1,042	4,044
経費(除く臨時処理分)	5	20,372	20,177	△195
人件費	6	10,862	10,977	115
物件費	7	8,427	8,144	△282
税金	8	1,083	1,054	△28
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	9	6,091	9,324	3,232
コア業務純益	10	9,246	8,505	△741
一般貸倒引当金繰入額	11	△152	563	716
業務純益	12	6,244	8,761	2,516
うち国債等債券損益(5勘定戻)	13	△3,154	819	3,974
臨時損益	14	△3,754	△4,725	△971
うち株式等損益(3勘定戻)	15	△914	70	984
うち不良債権処理額	16	2,180	3,377	1,197
経常利益	17	2,490	4,035	1,545
特別損益	18	△58	△254	△196
税引前四半期純利益	19	2,432	3,781	1,348
法人税、住民税及び事業税	20	3,131	2,304	△827
法人税等調整額	21	△1,510	△834	676
法人税等合計	22	1,620	1,469	△151
四半期純利益	23	811	2,311	1,499

(2) 「金融再生法ベースのカテゴリによる開示」(単体)

(単位:百万円、%)

(参考)

	平成21年3月末	平成21年12月末	平成20年12月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	11,867	12,576	10,832
危険債権	39,425	56,185	47,269
要管理債権	5,321	7,954	8,581
小計 A	56,613	76,716	66,683
正常債権	1,538,854	1,548,200	1,527,184
合計 B	1,595,468	1,624,917	1,593,867
総与信に占める開示額の割合 A/B	3.54	4.72	4.18

(注) 上記の四半期末の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリにより分類しております。

また、同計数は、当行の定める自己査定基準に基づく平成21年12月末時点の資産査定の結果による債務者区分を基に集計しております。

(3) 自己資本比率(国内基準)

(単体)

	平成22年3月末(予想値)
単体自己資本比率	11.2%程度
単体Tier1比率	10.4%程度

(参考)

	平成21年9月末(実績)
単体自己資本比率	11.14%
単体Tier1比率	10.38%

(連結)

	平成22年3月末(予想値)
連結自己資本比率	11.5%程度
連結Tier1比率	10.7%程度

(参考)

	平成21年9月末(実績)
連結自己資本比率	11.50%
連結Tier1比率	10.70%

(注) 上記単体及び連結予想値は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い変動することがあります。

(4) 時価のある有価証券の評価差額 (単体)

(単位：百万円)

(参考)

	平成21年3月末				平成21年12月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額		
		うち益	うち損			うち益	うち損	
その他 有価証券	778,765	3,455	20,487	17,032	811,082	30,781	34,538	3,756
株式	63,779	11,074	14,990	3,916	68,423	21,686	23,040	1,354
債券	563,504	△432	5,135	5,567	643,439	9,238	10,670	1,431
外国債券	146,869	△6,902	339	7,242	96,445	△142	642	784
その他	4,611	△283	21	305	2,773	△1	184	186

平成20年12月末			
時価	評価差額		
	うち益	うち損	
778,209	9,270	25,514	16,243
68,128	13,685	17,331	3,645
552,739	1,798	7,781	5,982
151,976	△5,752	364	6,117
5,364	△461	37	498

(注) なお、満期保有目的の債券に係る含み損益は以下のとおりであります。

(単位：百万円)

(参考)

	平成21年3月末				平成21年12月末			
	帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益		
		うち益	うち損			うち益	うち損	
満期保有目的の 債券	7,455	117	117	—	6,379	114	114	—

平成20年12月末			
帳簿価額	含み損益		
	うち益	うち損	
8,898	152	152	—

(5) 預金等・貸出金の残高 (単体)

(単位：百万円)

(参考)

	平成21年3月末	平成21年12月末
預金等	2,305,274	2,377,176
個人預金	1,781,459	1,818,417
貸出金	1,547,273	1,580,172
うち消費者ローン	420,068	427,251
うち住宅ローン	407,421	415,764

平成20年12月末	
	2,323,916
	1,782,781
	1,545,035
	418,437
	405,294

(注) 預金等＝預金＋譲渡性預金

以 上